

5A-1. 文書の編集

以下の問において、()に当てはまる適切なボタン(下欄図A参照)を選択してください。

(選択肢の複数回の選択可能)

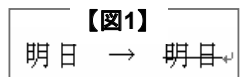
(1)文字飾り(取り消し線、二重取り消し線、上付き、下付き)

文字飾り(かざり)とは、文字を強調するための機能で、太字、斜体、色付けや、乗数(じょうすう)、添(そ)え字のように右上または右下に文字を小さくつけるものなどがあります。

- 図1のように「取り消し線」を設定します。

<操作手順>

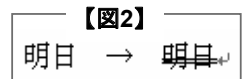
「明日」の文字列を範囲選択(はんいせんたく)し、(ア)ボタンをクリック。



- 図2のように「二重取り消し線」を設定します。

<操作手順>

「明日」の文字列を範囲選択し、(イ)ボタンをクリック、[フォント]ダイアログボックスの「二重取り消し線」にチェックマークを付け、[OK]をクリック。



- 「明日」の文字を「赤」色にします。

<操作手順>

「明日」の文字列を範囲選択し、(ウ)ボタンをクリック。一覧から「赤」色を選択。



- 図3のように「下付き」文字を設定します。

<操作手順>

「2」の文字列を範囲選択し、(エ)ボタンをクリック。

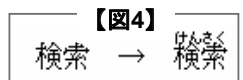
(2)ルビ

ルビとはふりがなのことで、漢字などの文字列に付けることができます。

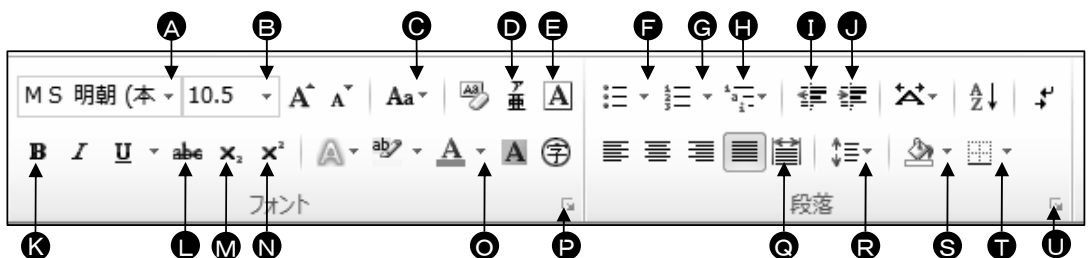
- 図4のように「ルビ」を設定します。

<操作手順>

「検索(けんさく)」の文字列を範囲選択し、(ア)ボタンをクリック、[ルビ]ダイアログボックスのプレビューで内容を確認して、[OK]をクリック。



◆図A 【ホーム】タブ



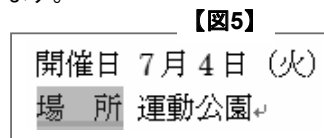
(3) 均等割り付け(きんとうわりつけ)

均等割り付けとは、文字列を指定した幅で、均等に配置する機能です。

- 図5のように「場所」の文字列を、3文字分の幅に均等に割り付けます。

＜操作手順＞

「場所」の文字列を範囲選択し、(ア) ボタンをクリック、
[文字の均等割り付け]ダイアログボックスで「3字」に設定し
[OK]をクリック。



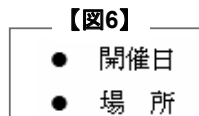
(4) 箇条書き(かじょうがき)

箇条書きとは、自動的に段落の先頭に「●」、「■」や「◆」などの行頭文字(ぎょうとうもじ)をつける機能です。

- 図6のように行頭文字が「●」の「箇条書き」を設定します。

＜操作手順＞

文字列を範囲選択し、(ア) ボタンをクリック、「●」を選択し
クリック。



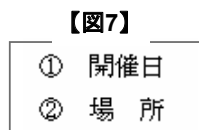
(5) 段落番号(だんらくばんごう)

段落番号とは、段落の先頭に連続した番号を設定する機能です。

- 図7のように「①②③」形式の「段落番号」を設定します。

＜操作手順＞

文字列を範囲選択し、(ア) ボタンをクリック、「①②③」を
選択しクリック。



(6) インデント

インデントとは、字下げ機能のことです。文章中の行頭(ぎょうとう)の位置などを任意(にんい)に変更することができます。

- 下表のインデントの種類に該当する「説明」を選択肢(せんたくし)より選んでください。

インデントの種類	説明
●左インデント	(ア)
●1行目のインデント (字下げインデント)	(イ)
●ぶら下げインデント	(ウ)

＜選択肢＞

- | |
|--------------------------------|
| ① 先頭行に対して、左余白からの
インデントを設定する |
| ② 2行目以降にインデントを設定する |
| ③ 段落全体にインデントを設定する |

- ある文章に「2字」の左インデントを設定します。

＜操作手順＞

文章を範囲選択し、(エ) ボタンを2回クリック。

- ある文章に「字下げ」「1字」のインデントを設定します。

＜操作手順＞

文章を範囲選択し、(オ) ボタンをクリック。

[段落]ダイアログボックスの[インデントと行間隔]タブ-[インデント]-[最初の行]で
「字下げ」を、[幅]で「1字」を選択し、[OK]をクリック。

- ある文章に「ぶら下げ」「2字」のインデントを設定します。

＜操作手順＞

文章を範囲選択し、(カ) ボタンをクリック。

[段落]ダイアログボックスの[インデントと行間隔]タブ-[インデント]-[最初の行]で
「ぶら下げ」を、[幅]で「2字」を選択し、[OK]をクリック。

(7) 行間(ぎょうかん)

行間とは、文書中の行と行の間隔(かんかく)のことです。

1. 図8の文書の行間を「1.5行」に設定します。

<操作手順>

文章を範囲選択し、(ア) ボタンをクリック、一覧から「1.5」を選択。

【図8】

人類初の石鹸は、祭壇で動物を焼いたときに落ちた油脂と木の灰が偶然作り出した汚れを落とす不思議な土でした。

2. 図8の文書の行間を「18pt」に設定します。

以下の2つの方法があります。

<操作手順①>

* (ウ)と(エ)は、下欄(からん)より用語を選択してください。
文章を範囲選択し、(イ) ボタンをクリック、一覧から(ウ) を選択。
[段落]ダイアログボックス-[インデントと行間隔]タブで以下を設定。

・「行間」…(エ) ・「間隔」…18pt

<操作手順②>

文章を範囲選択し、(オ) ボタンをクリック。

[段落]ダイアログボックス-[インデントと行間隔]タブで上記と同様の設定をする。

- ①行間のオプション ②段落前に間隔を追加 ③段落後に間隔を追加
④最小値 ⑤固定値 ⑥倍数

(8) 段落罫線(だんらくけいせん)

段落罫線とは、段落全体に対して引かれる罫線のことをいいます。段落の上下左右に様々な種類の罫線を引くことができます。

1. 図9のように、段落に「二重線」の段落罫線を設定します。

<操作手順>

* (イ)は、下欄より用語を選択してください。

「STOP 地球温暖化」の文字列を範囲選択し、(ア)

ボタンをクリックし、一覧から(イ) を選択。

ダイアログボックスの[罫線]タブで以下を設定。

・「設定対象」…段落 ・「種類」…二重線

【図9】

STOP 地球温暖化

2. 図10のように、段落に線の太さ「3pt」で影の付いた段落罫線を設定します。

<操作手順>

* (エ)は、下欄より用語を選択してください。

「STOP 地球温暖化」の文字列を範囲選択し、(ウ)

ボタンをクリックし、一覧から(エ) を選択。

ダイアログボックスの[罫線]タブで以下を設定。

・「設定対象」…段落 ・「種類」…影付き ・「線の太さ」…3pt

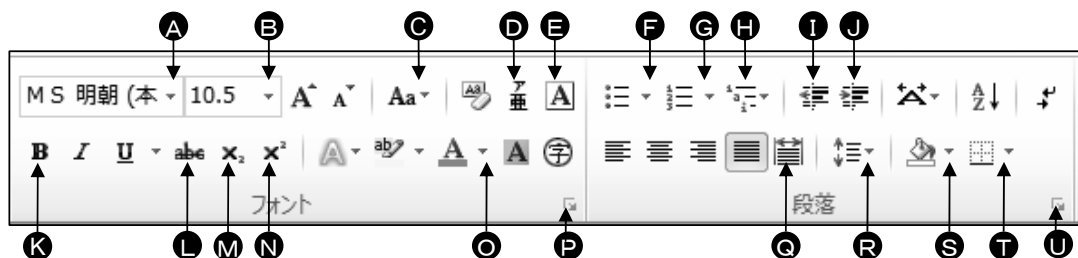
【図10】

STOP 地球温暖化

- ①セルの書式設定 ②線種とページ罫線と網かけの設定 ③段落のオプション

(選択肢の複数回の選択可能)

◆図A 【ホーム】タブ



(9) ページ罫線

「ページ罫線」とは、ページに対して引かれる罫線や絵柄(えがら)のことをいいます。

1. 図11のように「二重波線」の「ページ罫線」を設定します。

以下の2つの方法があります。

<操作手順①>

[ホーム]タブの(ア) ボタンをクリック、一覧から[線種とページ罫線と網かけの設定]を選択。

[線種とページ罫線と網かけの設定]ダイアログボックス-[ページ罫線]タブで以下を設定。

・「設定対象」…文章全体 ・「種類」…二重波線

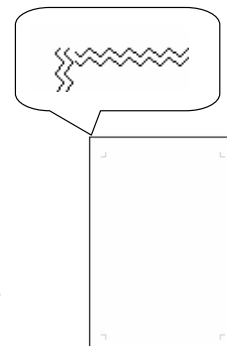
<操作手順②>

* (イ)と(ウ)は、下欄より用語を選択してください。
(イ) タブの[ページの背景]グループの(ウ) ボタンをクリック。

[線種とページ罫線と網かけの設定]ダイアログボックス-[ページ罫線]タブで以下を設定。

・「設定対象」…文章全体 ・「種類」…二重波線

【図11】



- ①挿入 ②ページレイアウト (Word2010/2007の場合)、デザイン (Word2013の場合)
③ページ罫線 ④線種とページ罫線と網かけ

(10) 改ページ(ページ区切り)

「改ページ」とは、指定した位置から次のページを開始させることをいいます。

1. 図12の「■室内環境」の前に「改ページ」を挿入(そうにゅう)します。

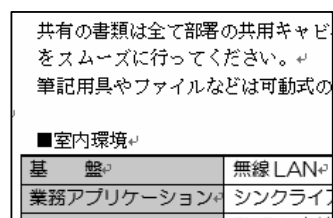
<操作手順>

* (ア)と(イ)は、下欄より用語を選択してください。

「■室内環境」の前にカーソルを移動し、(ア) タブの [ページ]グループの(イ) ボタンをクリック。

- ①ホーム ②挿入 ③ページレイアウト
④改ページ ⑤ページ区切り

【図12】



5A-2. 表の作成と編集

文書に挿入した下表(図B)を、図Cに編集します。次ページ以降の問の()に当てはまる適切な用語とボタン(図Dと図A参照)を選択してください。
(選択肢の複数回の選択可能)

◆図B 【文書に挿入した表】

委員会	日程	活動内容
代表委員会	4月20日	挨拶運動を進める
保健委員会	5月20日	健康に関する情報発信 「ほけんだより」を作成する
美化委員会	5月15日	校内や通学路の美化
文化委員会	5月15日	文化祭を充実させる



◆図C 【編集後の表】

委員会	日程	活動内容
代表委員会	4月20日	挨拶運動を進める ・朝の挨拶 ・帰りの挨拶
保健委員会	5月20日	健康に関する情報発信 「ほけんだより」を作成する
美化委員会	5月15日	校内や通学路の美化
文化委員会		文化祭を充実させる

(1)-①列幅 27mm
 (1)-②列幅 自動調整
 (1)-③列幅 72mm
 (1)-④ 同じ高さに
 (2)-① セルの結合
 (2)-② セルの分割
 (3)-① 文字列: 両端揃え(中央)
 (3)-② 文字列: 中央揃え
 (4)-① 列項目: MSゴシック 12pt 太字 セルの塗りつぶし フォントの色(白)
 (5)-① 二重罫線
 (5)-② 外枠: 4.5pt

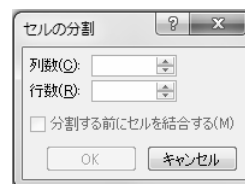
(1)列幅と行の高さの調整

- 「図C-(1)-①」のように、1列目の列幅を「27mm」にします。
 <操作手順>
 1列目を範囲選択し、(ア)ボタンで「27mm」を設定。
 (「図C-(1)-③」も同様に「72mm」に設定します。)
- 「図C-(1)-②」のように、2列目の列幅を「自動調整」します。
 <操作手順> * (イ)と(ウ)は、下欄より用語を選択してください。
 2列目の(イ)側の罫線をポイントし、(ウ)する。
- 「図C-(1)-④」のように、2行目の～4行目を同じ高さにします。
 <操作手順>
 2～4行目を範囲選択し、(エ)ボタンをクリック。

①クリック ②ダブルクリック ③右 ④左

(2)セルの結合と分割

- 「図C-(2)-①」のように、セルを結合します。
 <操作手順>
 「5月15日」の文字列の一方を削除。
 2列の4と5行目を範囲選択し、(ア)ボタンをクリック。
- 「図C-(2)-②」のように、セルの分割をします。
 <操作手順> * (ウ)と(エ)は、下欄より用語を選択してください。
 3列2行目のセルを選択し、(イ)ボタンをクリックし。
 [セルの分割]のダイアログボックスで以下を設定。
 ・「列数」・・・(ウ) ・「行数」・・・(エ)



①1 ②2 ③3 ④4

(3)表内の文字の配置の変更

- 「図C-(3)-①」のように、文字列を両端揃え(りょうたんぞろえ)(中央)にします。
 <操作手順>
 変更する文字列(1列目の2～5行)を範囲選択し、(ア)ボタンをクリック。
- 「図C-(3)-②」のように、文字列をセルの中心に揃えます。
 <操作手順>
 変更する文字列(2列目の2～4行)を範囲選択し、(イ)ボタンをクリック。

◆図D 表ツール【レイアウト】タブ



(4) 表内のフォントの設定

「図C-(4)-①」のように、1行目の列項目(れっこうもく)を編集します。

1. フォントを「MSゴシック」「12pt」「太字」にします。

<操作手順>

1行目を範囲選択して、以下のボタンをクリックして設定。

・MSゴシック・・・(ア) ・12pt・・・(イ) ・太字・・・(ウ)

2. 列項目を塗りつぶします。

<操作手順>

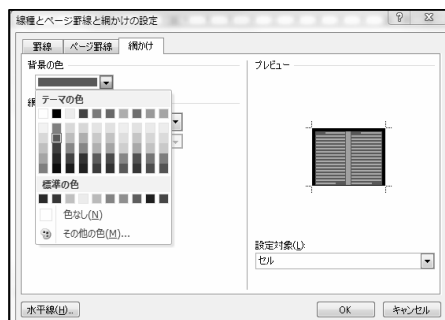
1行目を範囲選択したまま、(エ)ボタンをクリックし、「線種とページ罫線と網かけの設定」を選択。

ダイアログボックスの[網かけ]タブで、「背景の色」に任意の色を選択し[OK]ボタンをクリック。

3. 列項目のフォントの色を白にします。

<操作手順>

1行目を範囲選択したまま、(オ)ボタンをクリックし、一覧から「白」を選択。



(5) 表の罫線の設定

1. 「図C-(5)-①」のように、二重罫線を設定します。

<操作手順>

1列目を範囲選択し、(ア)ボタンをクリック。

「線種とページ罫線と網かけの設定」ダイアログボックスの[罫線]タブで以下を設定。

・「設定対象」・・・セル ・「種類」・・・指定 ・「種類(Y)」・・・二重罫線

タブの右側にある「プレビュー」で、右辺をクリックしてから、[OK]をクリック。

2. 「図C-(5)-②」のように、外枠(そとわく)に「4.5pt」の罫線を設定します。

<操作手順>

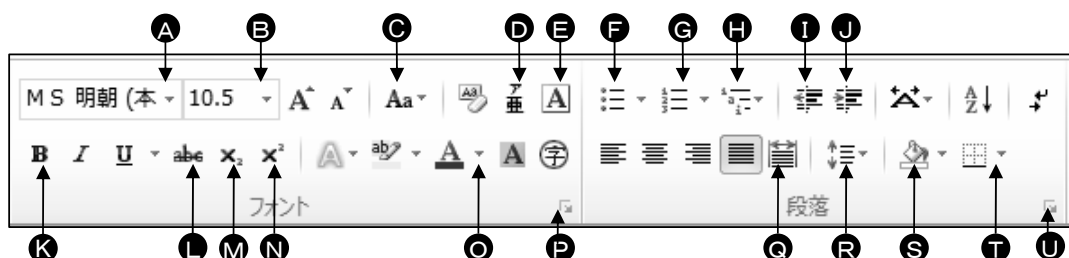
表全体を範囲選択し、(イ)ボタンをクリック。

「線種とページ罫線と網かけの設定」ダイアログボックスの[罫線]タブで以下を設定。

・「設定対象」・・・表 ・「種類」・・・指定 ・「線の太さ」・・・4.5pt

タブの右側にある「プレビュー」で、外枠4辺をクリックしてから、[OK]をクリック。

◆図A 【ホーム】タブ



5A-3. 図の作成と編集

(1) テキストボックスの作成

()に当てはまる適切な用語を下欄より選択してください。

1. 文書に縦書きのテキストボックスを挿入し、「天地無用」という文字列を縦書きで入力します。

<操作手順>

(ア)タブの[テキスト]グループの(イ)をクリック。

一覧から、[縦書きテキストボックスの描画]を選択。

左上から右下にドラッグして、テキストボックスに「天地無用」と入力。



- ①ホーム ②挿入 ③ページレイアウト ④ワードアート ⑤テキストボックス

(2) 図形の作成と編集

()に当てはまる適切な用語を下欄より選択してください。

1. 「円」形の図形を挿入します。

<操作手順>

(ア)タブの[図]グループの(イ)をクリック。

一覧から、「○」の図形を選択し、左上から右下にドラッグ。

2. 「円」の図形を「星」に変更します。

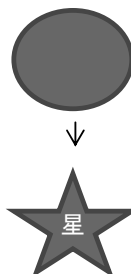
<操作手順>

「円」の図形を選択し、[描画(びょうが)(または図)]ツールの[書式]タブを選択。

・Word2013/2010の場合・・・[図形の挿入]グループの[図形の編集]をクリック。

・Word2007の場合・・・[図形のスタイル]グループを選択。

一覧から(ウ)を選択し、「☆」の図形をクリック。



3. 「星」の図形に、「星」の文字を入力します。

<操作手順>

「星」の図形を選択し、右クリックのショートカットメニューで(エ)を選択して、文字を入力。

- ①ホーム ②挿入 ③ページレイアウト ④図 ⑤図形 ⑥図形の編集
⑦図形の変更 ⑧テキストの追加 ⑨頂点の編集

(3) 図形のグループ化

()に当てはまる適切な用語を下欄より選択してください。

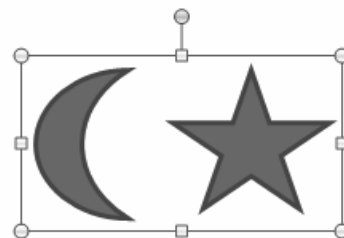
1. 複数の図形をグループ化します。グループ化すると1つの図形として扱うことができます。

<操作手順>

(ア)キーを押しながら複数の図形を選択。

[描画(または図)]ツールの[書式]タブから

[配置]グループの(イ)をクリック。



- ①Alt ②Shift ③オブジェクトの選択と表示 ④グループ化

(4) ワードアートの作成

ワードアートの作成方法に関し、()に当てはまる適切な用語を下欄より選択してください。

<操作手順>

(ア)タブの[テキスト]グループの(イ)ボタンをクリックし、一覧から任意のスタイルを選択し、表示されたテキストボックスに文字を入力。

または、ワードアートにしたい文字列を選択して、同様の操作を行う。

- ①ホーム ②挿入 ③ページレイアウト ④ワードアート ⑤テキストボックス

5A-4. ページや印刷の設定

(1)ヘッダー、フッターの設定

ページ上部の余白を「ヘッダー」、下部の余白を「フッター」といい、ページ番号や日付、文書タイトルなどを挿入することができます。

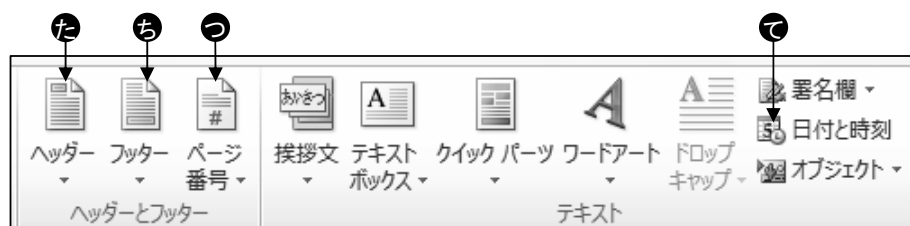
()に当てはまる適切な用語とボタン(図E参照)を選択してください。

(選択肢の複数回の選択可能)

- ヘッダーに「資料A」と文字を挿入します。
 <操作手順>
 挿入タブの(ア)ボタンをクリック。
 一覧から、「空白」を選択し、文字を入力。
- ヘッダーの「資料A」を「資料B」に文字変更し、右揃えにします。
 <操作手順> * (ウ)と(エ)は、下欄より用語を選択してください。
 挿入タブの(イ)ボタンをクリック。
 一覧から、(ウ)を選択し、「資料B」に変更。
 (エ)タブから右揃えのボタンをクリック。
- ヘッダーの「資料B」の文字を削除します。
 <操作手順> * (カ)は、下欄より用語を選択してください。
 挿入タブの(オ)ボタンをクリック。
 一覧から(カ)をクリック。
- フッターの中央にページ番号を挿入します。
 <操作手順> * (ク)は、下欄より用語を選択してください。
 挿入タブの(キ)ボタンをクリック。
 一覧から(ク)をクリックし、メニューから中央にページ番号があるものを選択。

①ホーム ②挿入 ③ページレイアウト ④ヘッダーの削除 ⑤ヘッダーの編集
 ⑥ページの上部 ⑦ページの下部 ⑧ページの余白 ⑨フッターの編集

◆図E 【挿入】タブ



(2) ページ余白の設定

()に当てはまる適切な用語とボタン(図F参照)を選択してください。

(選択肢の複数回の選択可能)

1. ページ余白を「狭い(せまい)」に設定します。
 <操作手順> * (イ)は、下欄より用語を選択してください。
 [ページレイアウト]タブの(ア)ボタンをクリック。
 一覧から、(イ)を選択。
2. ページ余白を「上下」とも「25mm」に設定します。
 <操作手順> * (エ)は、下欄より用語を選択してください。
 [ページレイアウト]タブの(ウ)ボタンをクリック。
 一覧から、(エ)を選択。
 [ページ設定]ダイアログボックスの[余白]タブから以下を設定。
 ・上・・・25mm ・下・・・25mm

①標準 ②狭い ③広い ④ユーザー設定の余白

(3) ページの文字数、行数の設定

()に当てはまる適切な用語とボタン(図F参照)を選択してください。(複数回の解答選択可能)

1. 1ページの行数を「34」に設定します。
 <操作手順>
 [ページレイアウト]タブの(ア)ボタンをクリック。
 [ページ設定]ダイアログボックスの[文字数と行数]タブで以下を設定。
 ・行数・・・34
2. 一行の文字数を「36」、1ページの行数を「38」に設定します。
 <操作手順> * (ウ)は、下欄より用語を選択してください。
 [ページレイアウト]タブの(イ)ボタンをクリック。
 [ページ設定]ダイアログボックスの[文字数と行数]タブの(ウ)にチェックをいれ、
 以下を設定。
 ・文字数・・・36 ・行数・・・38

①標準の文字数を使う ②行数だけを指定する ③文字数と行数を指定する

◆図F 【ページレイアウト】タブ

